

<p>生徒と保護者のための 進路通信 ☆伊勢崎清明高校☆</p>	<p>ガイダンス</p>	<p>臨時号</p> 	<p>2021. 9. 30</p>
--	--------------	---	--------------------

インターンシップ報告

今年度はコロナ禍のため、毎年お世話になっている病院関係をはじめとしたインターンシップ先での受け入れが困難ということで、保育園などの一部の施設で、規模を縮小したインターンシップ実施となりました。そのため、例年はこの時期に「インターンシップ報告会」を全校生徒にむけて行っていましたが、人数が少ないため、今回は参加した生徒からの報告書を、ガイダンス通信臨時号でみなさんにお届けする形にしたいと思います。

みやさと保育園

私は今回初めて保育園を就業体験しました。中学の頃にいった幼稚園との違いは、まず年齢です。初日で一歳児クラスを担当したのですが、最初は緊張や不安で距離を縮めていくことに苦戦しました。一才児はそこまで言葉がわからないけれど、何か言っていたら反応してあげて、優しく言葉がけをしました。2日目は二才児クラスを担当しました。最初に思ったこととは、1年の成長でできるようになることがたくさんあってすごいなということです。お昼休憩で五才児クラスにも行ったのですが、とにかくパワフルで少しの体験だったけれど、大変さがわかりました。特に目立った喧嘩や怪我もなく、安全に楽しく充実した二日間を過ごせたので良かったです。（3年 HA）

今回は、一日目に一才児、2日目に二才児、昼寝の時間に五才児クラスに行きました。一才児はまだ言葉で話せず、自分の感情を上手く表せていませんでした。ご飯を食べるスピードも一人一人違って、先生の補助が必要でした。しかし、二才児になると、すごく話せるようになっていて、びっくりしました。友達同士、会話しながら遊んだり、ぶつかり合ったりしていて、一歳でこんなに変わるものなのだと感じました。給食で出た「なす」も一口は食べると言われたら食べていました。先生の影響力、言葉一つの重みもすごかったです。とても楽しい二日間でした。先生方もみんなやさしくて、園の雰囲気もとても良くて、楽しかったです。（3年 YH）

この2日間で私は、保育士さんの「見る力」にとっても感銘を受けました。給食を食べている時、おもちゃで遊んでいるとき、すべての子どもの近くにいるわけではないのに、端から

端まで注意を払っているのは、とてもすごいことだと思いました。何か注意をする時も、「～すると・・・になっちゃうからダメだよ」といった、ただダメと言うだけの指導できないことがとても良いと思ったし、自分もそのような言い方のできる保育士になりたいと思いました。このインターンシップは自分の保育士になりたいという思いを強くさせた経験になりました。(3年 KM)

わかくさ保育園

3日間の就業体験を通して、保育士さんの大変さなどを学ぶことができました。こどもとの関わり方だけでなく、お昼寝の時間に行事の時に使う物の制作や、連絡帳を書いたり隙間の時間を見つけていろいろな仕事をしていました。その仕事をしながらも子どもが起きないか、うつぶせ寝になっていないかをチェックしていたので、周りを見ながらでないといけない仕事だと思いました。また、遊んでいるときも、一人の子だけではなく、みんなと平等に遊び、泣いている子をあやしながら遊んでいてすごいなと思いました。(3年 KR)

ただ子供の世話をするだけでなく、子供が自立できるようにサポートすることや、保護者との接し方などたくさんのことをこのインターンシップで学びました。保育内容も様々でよいことをした子がいたらしっかり褒めてあげ、悪いことをした子がいたら叱るというメリハリが大切なんだなと思いました。三日間だけでしたがまだほんの一部しか経験できていませんが、少しは自分のためになったと思います。今回インターンシップに参加して本当に良かったです。(3年 OR)

3日間という短い時間の中で園幼とかかわって当たり前だけど、子供一人ひとりに個性があって担当クラスが1歳児ということもあり、かかわり方、接し方が難しかったです。一人ひとり発達するスピードも違って、1歳児の中でも人も知りずる子やたくさんお話する子もいて、接していてとてもおもしろく楽しかったです。0歳児クラスもあるので、おむつの取り換えなども学んでおく必要があると思いました。また先生に話を聞かせてもらったので、今から練習していこうと思います。(3年 HN)

まず保育士さんがとても毎日大変で忙しいお仕事だと思いました。朝は保育園まで距離があり、自転車での出勤だったので、大会の日くらい早く起きる必要があり、朝の弱い私にとってはとても苦労しました。それから、保育園児たちがお昼寝の時間に次のイベントに向けての装飾づくりやお盆期間中の受け入れ対応など、1日中休む時間もなく、常に全員の先生方が働いていたのがとても印象深いです。それに、忙しくても子どもたちの前では常に笑顔で何事にも迅速な対応をされていて、尊敬しました。(2年 AR)

特別養護老人ホーム 愛老園

施設利用者の介護を行ったり、コミュニケーションをとったりする際、どの職員の方々も利用者 1 人 1 人に寄り添ったとても温かい対応をされていたので、とても感銘を受けた。また、この就業体験を通して、特別養護施設だけでなく、小規模多機能施設など多くの施設を見学、コミュニケーションの体験を通して、このような施設や職の必要さを改めて学ぶことができ、とても貴重な体験となった。(3年 HN)

私の介護士のイメージは、忙しいそう、優しい人が多そうでした。実際、見学させていただいてイメージ通り忙しそうですが、利用者の方にはもちろん、私たちにもとても優しく接してくださいました。今回、入浴の補助の見学や離床の見学などをさせていただく際に、気を付ける点や工夫していることなどを細かく教えていただきました。私はまだ専門的なことを習っていない状態で体験させていただいたので、学べることがたくさんありました。また、職員の方と福祉についてのお話をさせていただける場面もあって、実際の福祉職の現状も知ることができました。教えていただいたことをふまえて、今後の進路についてもう一度考えてみようと思いました。(3年 KM)

太田市美術館・図書館

就業体験を通して、私は働くということがどういうことなのか、少しだけわかったような気がします。私が就業体験をしてきた美術館・図書館は、最初に建物について教えてくれました。この建物がなぜできたのかを知り、そして自分がこの職場で大事にすべきことを教えられたように感じました。どのような建物かで働くことへの思いも変わっていくようでした。知ることの大切さを学べたような気がします。少し調べただけで、知ったような気持ちでいました。でも働くことによって見えてくることがあることがわかり、良かったです。(3年 SM)

今年度のインターンシップ受け入れ事業所

- みやさと保育園 3名 8月2日(月)～3日(火)
- わかくさ保育園 4名 8月2日(月)～4日(水)
- 特別養護老人ホーム 愛老園 2名 8月2日(月)～4日(水)
- 太田市美術館・図書館 1名 8月3日(月)

